

議 事 録 (参 考)

〇〇年度 〇〇自治会（臨時・通常）総会議事録

- 1 開催日時 〇〇年〇〇月〇〇日（ ） 〇〇時から〇〇時まで
- 2 開催場所 〇〇自治会集会所
- 3 会員数 〇〇名
- 4 出席会員数 〇〇名 うち 委任者〇〇名 書面表決者〇〇名

司会者〇〇〇〇は、開会を宣言し、本日の〇〇総会の出席者数が定足数を満たしたので、有効に成立する旨を告げ、議長及び議事録署名人の選出方法を諮ったところ、満場一致をもって議長〇〇〇〇、議事録署名人〇〇〇〇、〇〇〇〇が選出され直ちに議案の審議に入った。

議事の経過及び議案別の議決結果

- ・ **第 1 号議案 認可地縁団体として法人格を取得することについて**
議長は、〇〇〇〇に不動産に関する権利等を保有するために、山口市長へ認可申請をしたい旨を説明させ、これを議場に諮ったところ満場一致をもって可決、承認した。
- ・ **第 2 号議案 〇〇自治会規約の改正について**
議長は、〇〇〇〇に原案を説明させ、これを議場に諮ったところ満場一致をもって原案どおり可決、決定した。
- ・ **第 3 号議案 〇〇年度事業報告及び収支決算報告、監査報告**
議長は、会計〇〇〇〇に原案を説明させ、次いで監事〇〇〇〇が監査報告を行った後、これを議場に諮ったところ、満場異議なくこれを承認可決した。
- ・ **第 4 号議案 〇〇年度事業計画及び収支予算について**
議長は、会計〇〇〇〇に原案を説明させ、これを議場に諮ったところ、満場一致をもって可決、決定した。

・ 第5号議案 役員を選出について

議長は、役員を選出方法を議場に諮ったところ執行部に一任したい旨の発言があり、これを議場に諮ったところ、満場一致で承認された。

次いで、〇〇〇〇が執行部案として、下記の者を指名した。

会長（代表者）	○	○	○	○
副会長	○	○	○	○
会計	○	○	○	○
理事	○	○	○	○
監事	○	○	○	○

議長は、これを議場に諮ったところ、満場異議なくこれを承認・可決した。

なお、指名された者は直ちに就任を承諾した。

以上で、本日の審議を終了したので、議長は慎重な審議を感謝し、降壇した。

以上で、本〇〇総会の全日程を終了したので、〇〇〇〇が閉会を宣し、解散した。

議事の経過の要領及び結果を明確にするため、議長及び議事録署名人は次に署名をする。

〇〇年〇〇月〇〇日

上記は、本日の議事内容と相違ないことを証明する。

議長 ○ ○ ○ ○

議事録署名人 ○ ○ ○ ○

議事録署名人 ○ ○ ○ ○

(※) 本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

議事録作成のポイント

- 1 総会の名称、日時、場所等が記載してあること。
- 2 会員数は、提出した会員名簿によるものであること。
- 3 議長（1名）及び議事録署名人（2名以上）の氏名及び選出の経緯が記入してあること。
- 4 議案として次のものを必ず入れること。
 - ・ 認可申請する（認可地縁団体となる）ことについて
 - ・ 自治会規約の制定（改正）について
 - ・ 役員の選出について（特に会長の選出について【氏名は必ず記入すること。】）
- 5 議長及び議事録署名人の署名があること（議事内容の証明として）。
（※）本人が手書きしない場合は、記名押印すること
- 6 議事録が複数枚になる時は製本するか又はホッチキスでとめるなどして、ページ間に議長及び議事録署名人の署名をすること。
- 7 提出する議事録は原本であること。
※議長等による原本証明でもよい。本人が手書きしない場合は、記名押印すること
記載例）「これは議事録の原本と相違ない 氏名○○ ○○ 」